

《効率的な作業体系による稲作複合経営モデル事業》

市町村	酒田市	対象地域	上田地区・袖浦地区	分野	土地利用型作物・園芸
実施主体名	齋藤邦夫	代表者氏名	齋藤邦夫	住所又は主たる事務所の所在地・連絡先	酒田市
実施主体構成	個人				

プロジェクト 目標（5年後）	産出額（増加額）	28,000千円（13,800千円）					
	独自の目標項目	荒廃農地200aを利用					
各年次目標	現 状	1年目（H21）	2年目（H22）	3年目（H23）	4年目（H24）	最終年（H25）	
	産出額計	14,200千円	17,560	25,000	26,000	27,000	28,000
	うち水稻	13,000千円	13,000	14,000	15,000	16,000	17,000
	うち野菜	1,200千円	4,560	11,000	11,000	11,000	11,000
	荒廃農地利用	136a	136a	200a	200a	200a	200a
プロジェクト 概要	◎実施方針	水稻V溝直播で省力化を図り、余剰労力で長ねぎ・ ^{わわさい} 娃々菜・ ^{めづるもち} 女鶴糯を栽培する。					
	○産出額の増大	5年後に産出額28,000千円（米17,000千円・ ^{わわさい} ねぎ6,500千円・ ^{わわさい} 娃々菜4,500千円）を目指す。					
	○雇用の創出	シルバー人材センターを利用し、延べ465人・日を雇用する（平成25年）。 （ ^{わわさい} 娃々菜定植期3人×6日、収穫期10人×20日、 ^{わわさい} ねぎ定植期1人×7日、収穫期8人×30日）					
	○創意工夫	V溝直播の余剰労力と荒廃した農地（砂丘地）を活用した ^{わわさい} 長ねぎ・ ^{わわさい} 娃々菜の栽培。					
	○実現性	^{わわさい} 娃々菜は現在55a栽培中。 ^{めづるもち} 女鶴糯もV溝直播で試験栽培中である。					
	○地域への波及効果	小規模稲作農家より、V溝直播作業を共同作業（生産組合全体で）、育苗・田植のコスト削減と省力化を目指す。					
	○その他						

		実施年度（平成21年度）	実施年度（平成 年度）
事業内容		①V溝直播機②ブームスプレーヤー③畔塗機 ④アップカッターロータリー⑤堆肥散布機⑥台計り	